

2016年7月29日

**都市ガスコージェネレーションの
2015年度導入実績（累計設置容量）について**

一般社団法人日本ガス協会

一般社団法人日本ガス協会（会長：岡本 毅）は、全国206の都市ガス事業者を対象とした調査結果をもとに、2015年度の都市ガスコージェネレーション導入実績をまとめました。

2015年度末（2016年3月末）の都市ガスを燃料とするコージェネレーション（スチームタービンを除く）の累計設置容量は514.7万kWとなり、2014年度末に比べて10.1万kW（2014年度末比2.0%）の増加となりました。

また累計設置件数は260,579件となり、2014年度末に比べて29,843件（2014年度末比12.9%）の増加となりました。

このうち、業務用と産業用の合計件数は7,366件で、2014年度末に比べて172件（2014年度末比2.4%）の増加、燃料電池（エネファーム）を中心とした家庭用の件数は253,213件で、2014年度末に比べて29,671件（2014年度末比13.3%）の増加となりました。

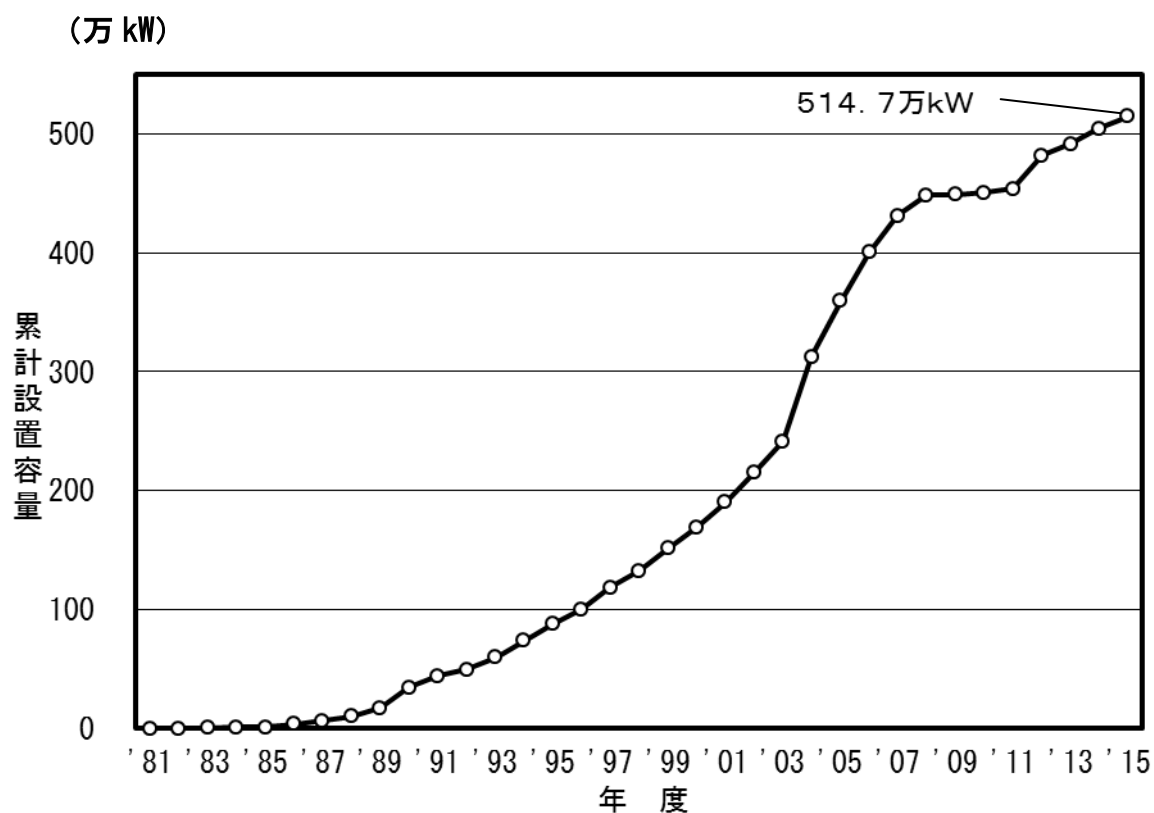
都市ガス業界は今後も、環境性・効率性等に優れた分散型エネルギーシステムである都市ガスコージェネレーションの普及促進に努めてまいります。

以上

担当：広報室 岩佐、須藤
TEL：03-3502-0112

〔別 表〕

都市ガスコージェネレーションの累計設置容量
(スチームタービン除く)



		累計設置容量 (万 kW)			累計設置件数 (件)		
		2014 年度末	2015 年度末	対前年増(率)	2014 年度末	2015 年度末	対前年増(率)
業務用	GE・GT・FC	117.0	118.1	1.1 (0.9%)	6,148	6,302	154 (2.5%)
産業用	GE・GT・FC	367.5	374.9	7.4 (2.0%)	1,046	1,064	18 (1.7%)
家庭用	GE・FC	20.1	21.7	1.6 (8.1%)	223,542	253,213	29,671 (13.3%)
合計		504.6	514.7	10.1 (2.0%)	230,736	260,579	29,843 (12.9%)

- ・ 凡例 GE：ガスエンジン、GT：ガスタービン、FC：燃料電池。
- ・ 本集計では、スチームタービンは含んでいない。
- ・ 対前年増と合計について端数を四捨五入しているため、計算が合わない場合がある。